合同会社 SHIP　研修パッケージ No.5

高齢者の介護予防・保健事業の一体的実施

理学療法士等向け　― 制度理解から企画調整・評価まで

制度を学び、地域で動かす力を身につける

高齢者の保健事業と介護予防をつなぎ、企画・実施・評価へ。理学療法士等が多職種・多機関と連携して事業を進めるための実践的な研修です。

研修の目的

自治体および後期高齢者医療広域連合における「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」とデータヘルス計画について、制度・事業の理解を深めるとともに、企画調整を担う担当者として必要な実務能力を習得します。

対象者

自治体・後期高齢者医療広域連合等で一体的実施に関わる理学療法士を中心とした専門職、企画調整担当者

研修の 3 つの特徴

01　制度と保健事業を横断的に理解　データヘルス計画、健診・保健指導、重症化予防などの基本を整理。

02　2 つのアプローチを実践的に学習　ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを講義・演習・ケースで検討。

03　PDCA と事業評価までつなげる　保険者レベルでの事業評価・見直しに取り組み、現場での企画調整力を高める。

研修形式

全 4 回 × 各 120 分（計 8 時間）　|　講義・演習・ケーススタディを組み合わせた構成

※実施方法、対象者の経験に応じた内容調整はご相談ください。

主な講師（予定）

福田 吉治　帝京大学大学院公衆衛生学研究科・教授、医師

山田 卓也　帝京大学大学院公衆衛生学研究科・講師、理学療法士

入江 真理　日本医療保険研究所株式会社代表取締役、薬剤師

杉本 九実　帝京大学大学院公衆衛生学研究科・助教、保健師・看護師

石塚 亮平　株式会社 PT-OT-ST.NET、理学療法士

齋藤 杏子　加藤内科クリニック、管理栄養士

全 4 回の研修プログラム（例）

基礎理解から現場での実践、評価・改善まで段階的に学びます。

第 1 回
120 分

制度と関連事業の基礎

・講義 1「データヘルス計画について」（40 分）
・講義 2「高齢者の介護予防・保健事業の一体的実施（基礎）」（40 分）
・講義 3「特定健康診査・特定保健指導」（30 分）
・質疑応答・まとめ（10 分）

第 2 回
120 分

保健事業とポピュレーションアプローチ

・講義 1「糖尿病性腎症重症化予防」（30 分）
・講義 2「その他の保健事業」（30 分）
・講義・演習「一体的実施：ポピュレーションアプローチ」（50 分）
・質疑応答・まとめ（10 分）

第 3 回
120 分

ハイリスクアプローチとケーススタディ

・講義・演習 1「一体的実施：ハイリスクアプローチ」（50 分）
・ケーススタディ 1「重症化予防」（30 分）
・ケーススタディ 2「低栄養・フレイル」（30 分）
・発表・質疑応答・まとめ（10 分）

第 4 回
120 分

PDCA と事業評価・見直し

・講義・演習 1「一体的実施の PDCA」（50 分）
・ケーススタディ「保険者レベルの事業評価と見直し」（40 分）
・発表・質疑応答・まとめ（30 分）

導入・実施について

参加者の職種、自治体等の状況に合わせて研修内容を調整します。開催形式、料金、講師、日程等は個別にご相談ください。

お問い合わせ先：合同会社 SHIP
URL：https://1ship.jp　E-mail: toiawase@1ship.jp